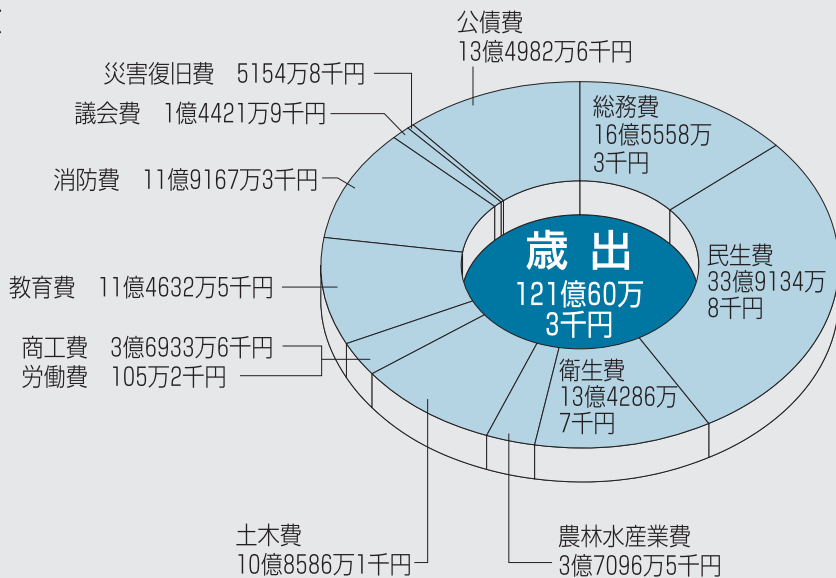


■ 自主財源 ■ 依存財源



# 一般会計

※千円未満四捨五入

## 特別会計

国民健康保険の事業勘定は、歳入が36億4633万2千571円、歳出は、34億6331万5226円となりました。



より良い運営を目指して(南那須地区広域行政事務組合消防本部・那須烏山消防署)。

%)の増額となりました。  
教育費は、学校給食センター整備などの減により、対前年比11億8170万5千円(50.8%)の減額となりました。災害復旧費は、農地農業用施設災害復旧事業費の減により、対前年比3億194万円(85.4%)の減額となりました。  
公債費は、市債元利償還金が13億4982万6千円で、対前年比642万4千円(0.5%)の増額となりました。

診療施設勘定は、歳入が1億62216万5405円、歳出は、6791万5961円となりました。(※事業勘定は、国民健康保険事業を運営する会計で、診療施設勘定は、境診療所を運営する会計です)

熊田診療所は、歳入が5340万7830円、歳出が4604万6329円となりました。

後期高齢者医療は、歳入が3億1556万5915円、歳出が3億1251万3107円となりました。

介護保険は、歳入が2億326万4380円、歳出が2億5931万3292円となりました。年度末現在の要介護及び要支援認定者数は、1457人で前年同期と比べて1.7%の増加となっています。そのうち、1200人(82.4%)がサービスを利用しました。

農業集落排水事業は、歳入が5717万2365円、歳出が5430万5872円となりました。

南那須地区と烏山地区の中心部で供用されている下水道事業は、歳入が3億9901万1426円、歳出が3億7269万2069円となりました。また、平成24年度に事業計画を見直し、南那須地区と烏山地区を合わせた全体計画を86.4ha削減し、249.6haとしましたが、そのうち平成26年3月末で164.1haの整備が終了し、整備率

は65.7%となっています。

簡易水道事業は、歳入が1億1355万532円、歳出が1億534万3689円となりました。建設改良は、水道水の安定供給をするため興野地内の配水管布設工事を実施しました。また、向田・興野・境簡易水道施設の電気設備などの点検業務を行いました。



福祉の事業にも力を入れてきました(向田ふれあいの里)。

## 企業会計

公営企業会計の水道事業(※)は、収益的収入が5億4191万3840円、同支出は、5億2039万9965円となりました。資本的収入は、8039万3117円、同支出は、4億2399万1212円となりました。不足額3

## 特別会計・企業会計

<b>■国民健康保険(事業勘定)</b>		<b>■農業集落排水事業</b>	
歳入	36億4632万3571円	歳入	5717万2365円
歳出	34億6331万5226円	歳出	5430万5872円
<b>■国民健康保険(診療施設勘定)</b>		<b>■下水道事業</b>	
歳入	1億6216万5405円	歳入	3億9901万1426円
歳出	6791万5961円	歳出	3億7269万2069円
<b>■熊田診療所</b>		<b>■簡易水道事業</b>	
歳入	5340万7830円	歳入	1億1355万532円
歳出	4604万6329円	歳出	1億534万3689円
<b>■後期高齢者医療</b>		<b>■水道事業(公営企業会計)</b>	
歳入	3億1556万5915円	収益的収入	5億4191万3840円
歳出	3億1251万3107円	収益的支出	5億2039万9965円
<b>■介護保険</b>		資本的収入	8039万3117円
歳入	24億326万4380円	資本的支出	4億2399万1212円
歳出	22億5931万3292円		

(※)公営企業会計(水道事業)の収益的収支は、サービスの提供の対価としての料金収入や人件費、物件費、固定資産の減価償却費など。資本的収支は、効果が次年度以降に及びるので、施設整備費や企業債の元金償還金、企業債収入などです。

億4359万8095円は、過年度分損益勘定留保資金、消費税等資本的収支調整額、及び減債積立金取崩額で補てんしました。

建設改良では、県の主要地方道那須烏山矢板線道路改修工事に伴う配水管布設工事などを実施したほか、東日本大震災により被災した志烏配水場と上川井配水場の補修工事を実施し、地震の復旧工事はすべて完了しました。

## 健全化判断比率等

財政健全化法による健全化判断比率4指標と資金不足比率は、次のとおりです。( )内は、早期健全化基準で、どれか一つでも基準を超えると、健全化計画の策定が義務付けられます。

- 実質赤字比率：なし(13.68%)
- 連結実質赤字比率：なし(18.68%)
- 実質公債比率：9%(25%)
- 将来負担比率：43.4%(35.0%)
- 資金不足比率：なし(20%)

## とちぎ元気フォーラムin那須烏山

# 県政について知事と懇談

県政について知事と県民が直接対話する「とちぎ元気フォーラムin那須烏山」が、9月6日(土)、烏山公民館で開かれ、市内のまちづくり団体や地域住民など約150人が福田富一栃木県知事と意見交換しました。

これは、県の広聴事業の一環として県民の意見を県政に役立てようと、毎年、県内各地で行われているものです。

この日は、知事から県政の基本方針についての説明に続き、市内のまちづくりなどで活躍する市民団体「g i a b o」の高



福田栃木県知事との意見交換。

橋誠一さんや、若手農業団体「カッシーレ」の大野博康さんが日々取り組んでいる活動の様子などを発表しました。

その後、事前に実施した参加者アンケート調査で関心の高かった「高齢者対策・医療・福祉」、「道路・河川・公園等の整備」を中心に意見交換が行われ、知事が一つひとつの意見に「いいねい」に回答していました。

参加者からは、「知事の考えを直接聞くことができて良かった」と好評でした。



まちづくり団体の活動発表。

## 子どもたちを地域で見守ろう！ 那須烏山市教育講演会



参加者が熱心に耳を傾けた講演会。

市教育委員会では、8月25日(月)、南那須公民館で「那須烏山市教育講演会」を開き、小中学校教職員のほか地域住民など152人が講演に耳を傾けました。

当日は、2つの講演会が行われ、最初には、NPO法人えじそんくらぶ代表の高山恵子さんによる、特別支援教育講演会「子どもがぐんぐん伸びる ほかほかコミュニティ」が開かれました。講演のなかで高山代表は、「得意なところを生かし、お互いの手を差し伸べることであたたかい地域をつくることできる」と話していました。

続いて、東海大学体育学部体育学科准教授の内田匡輔さんによる、ABC/R運動関係講演会「元気の源は生活習慣から」が開かれました。内田准教授は、現代の子どもたちの体力低下の原因などから、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを訴えました。

## 傾聴ボランティア講座

# 「聞き出す」から「話したくなる」「聴き方学ぼう

市社会福祉協議会(丸山真一会長)では、9月10日(水)から24日(水)まで「傾聴ボランティア講座」を3回にわたり開催し、市内外から14人が参加しました。

これは、高齢者が抱える不安や孤独に耳を傾け、孤独感を解消するための「傾聴活動」に必要な技術を学び、傾聴ボランティアを養成しようと開かれている講座です。

講座では、話の聴き方教室傾聴ハピネス代表の渡辺純子さんを講師に招き、「傾聴するための

心構え」や「否定せず受け止めて聴く」、「気持ちに寄り添って聞く」などをテーマに進められました。

参加者は、講義やグループワークなどを通して、「聞き出す」から「話したくなる」「聴き方を楽しく学んでいる様子でした。

渡辺代表は、「年々、傾聴へのニーズは高まっている。話し手も聴き手も心優しく穏やかな毎日を通して、傾聴の考え方を広めていきたい」と話していました。



傾聴するための心構えを語る講師の渡辺さん。



烏山城、めくつけた!

## 城跡調査の成果発表を開催

市教育委員会と市文化協会では、8月31日(日)、烏山城跡確認調査の成果発表講演会・見学会を開きました。

烏山城は、烏山藩の居城となつた栃木県を代表する城郭。貴重な文化遺産である城跡を後世に引き継ぎ、さらに魅力あるものとするために、平成21年度から5年間にわたり確認調査を進め、今回の成果発表会を行いました。

当日、烏山公民館で開かれた講演会では、那須烏山市文化財保護審議会会長の大金正さんによる「これまでの烏山城」や、栃木県立文書館古文書専門員の荒川善夫さんによる「近世歴代烏山城主(藩主)

と烏山城との関係」、確認調査にあつた市職員から「確認調査から見た烏山城跡」が講演され、市内外から訪れた150人が熱心に耳を傾けていました。

続く、見学会では、日本考古学協会の茂木孝行さんを講師に迎え、参加者80人と烏山城跡を巡りながら石垣の特徴や見学のポイントの説明がされました。

参加していた興野の石井沙苗さんは、「資料を見ていただけでは分からないことばかりだったので、参加してよかった。烏山城を含め、自ら那須烏山市の魅力発信できるようにになりたい」と話していました。



上:烏山城の魅力が語られた講演会。

下:烏山城内を巡る参加者たち。

## 相撲・空手道・軟式野球で 全国や関東大会に出場

10月12日(日)から22日(火)まで、長崎県長崎市で開かれる第69回「国民体育大会」に、「相撲」成年男子の部で福田真雄選手(三箇)、「空手道」成年男子の部で峰岸翔太選手(小倉出身、日本体育大学4年)が出場します。



(空手道)峰岸選手。



(相撲)福田選手。

10月27日(月)から29日(水)まで、神奈川県川崎市で開かれる第12回「関東グランド古希軟式野球大会」に、生涯野球烏山スネークスに所属する、滝田正選手(旭1丁目)と篠崎和男選手(曲田)が、栃木県選抜チームに抜擢され出場します。また、本県では選抜チーム



(古希軟式野球)滝田選手(右)と篠崎選手(左)。

## 少年の主張発表南那須地区大会 中学生が熱い思いを発表

中学生が夢や未来へのメッセージを発表する、第37回「栃木県少年の主張発表南那須地区大会」が、9月11日(日)、烏山公民館で開かれました。

大会は、南那須地区青少年育成連絡協議会や那須烏山市、那珂川町などが主催するもので、地区内の中学校から代表5人がそれぞれの熱い思いを伝えました。最優秀賞には、「子どもの未来」と題して発表をした、烏山中3年

の井ノ上綾香さんが選ばれました。井ノ上さんの発表は、教師になりたいという将来の夢をかなえ、近年、社会問題となっている子どもの貧困を改善していきたいというもの。現状を上手にとらえた内容や堂々とした発表が高い評価を受けました。

井ノ上さんは、9月27日(日)、栃木県文化センターで開かれた県大会へ出場しました。

ができたのは今年が初めて。県内のチームから18人が選ばれ、関東大会へと臨みます。



最優秀賞を受賞した井ノ上さんの発表。

# 第9回那須烏山市水泳大会

## 6種目で熱戦繰り広げる

市体育協会(松本武会長)では、9月6日(日)、南那須B&G海洋センターで、第9回「那須烏山市水泳大会」を開きました。

毎年恒例となった同大会。今年は、市内のみならず市外からも多くの選手が参加し、過去最多の86人が大会を盛り上げました。

参加者は、平泳ぎ、自由形、背泳ぎ、バタフライなど6種目で順位を競いました。結果は次のとおりです。

■種目別優勝(敬称略「新」は大会新記録)  
**【ピット板】**▽小学4年生以下…塩野目晃虹(境小2年新)▽小学5・6年生…高雄勇斗(江川小6年) **【25m平泳ぎ】**▽小学4年生以下…湯家谷怜央(荒川小4年)▽小学5・6年生…樋山宗一郎(烏山小5年)▽中学生…平



ピストルの合図で一斉にスタート。

間史保(荒川中3年新)▽一般…深澤義雄新 **【50m平泳ぎ】**▽4年生以下…村山創人(荒川小4年)▽小学5・6年生…古屋輝弥(江川小6年)▽中学生…宮崎敏大(下江川中2年)  
**【100m自由形】**▽小学4年生以下…内藤瑠奈(荒川小4年)▽小学5・6年生…永田快(荒川小6年)▽一般…山下英希(下江川中2年)▽一般…山下英希(下江川中2年)  
**【100m自由形】**▽小学5・6年生…永田快(荒川小6年)▽一般…榎健洋 **【25m背泳ぎ】**▽小学4年生以下…高橋瑞季(烏山小4年)▽小学5・6年生…石川寿樹(七合小5年)▽一般…深澤義雄新 **【50m背泳ぎ】**▽小学5・6年生…荒井宏道(阿久津小6年)▽中学生…櫻井拓実(荒川中3年)▽一般…佐藤道子 **【100m個人メドレー】**▽小学5年生…一般…山下英希

■総合成績  
 △小学4年生以下の部…①内藤瑠奈(荒川小4年) ②永田杏樹(荒川小3年) ③湯家谷怜央(荒川小4年)



熱戦が繰り広げられる。

▽小学5・6年生の部…①永田快(荒川小6年) ②内藤未唯(荒川小6年) ③高野大輔(烏山小6年)  
 △中学生の部…①宮崎敏大(下江川中2年) ②古屋千尋(下江川中2年) ③普間遙花(烏山中1年)

## シリーズ 市の文化財 第42回

市指定有形文化財

からすやまはんしゅおおくほけるいだいいはい  
**烏山藩主大久保家累代位牌**

(滝)



位牌は烏山藩主大久保家に関するもので、太平寺に36基が現存しています。黒漆塗り、戒名は金泥仕上げ、民間の位牌よりも大きく作られています。

戒名は単記・併記・6柱記載などが混在し、内訳は城主10(併記2)、正室9、側室2、城主の父母4、城主の子2、その他(不明含む)7となっています。

烏山藩に関する古記録によると、位牌は金光明寺(現:烏山高校敷地)で安置されていたものを、明治3年(1870)7月14日に太平寺に移したとされています。

烏山藩主と縁者の位牌が、まとまった状態で保存されていることは、烏山藩主大久保家を知るうえで大変貴重です。

## どなたでも気軽に！まずは登録を！ 烏山地区で「デマンド交通」試験運転を開始

10月1日(日)から、烏山地区で「デマンド交通」の試験運行を開始しました。デマンド交通は、予約した乗客が乗り合いで希望する場所から目的地への移動手段を定額で提供する新しいサービス。事前に登録をすることでどなたでも利用することができます。

### ■登録方法

◇申込 きずなサービスセンターに申込書を直接または、郵送やFAXで提出するか、市役所総合政策課まで直接提出。

◇申込用紙 ・烏山庁舎(総合政策課、市民課総合窓口)  
 設置場所 ・南那須庁舎(市民課)  
 ・保健福祉センター(健康福祉課)  
 ・烏山観光タクシー ・烏山合同タクシー  
 ・きずなサービスセンター

### ■問合せ

○きずなサービスセンター(金井2-2-11)  
 TEL0287-82-8252 FAX0287-82-8262  
 ○総合政策課秘書政策室 TEL0287-83-1112





応援は任せて!! (荒川小運動会より)。

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当  
☎0287-83-1112



100歳を迎えた秋元さん。

## 秋元さん 満100歳おめでとうございます

秋元スギさんが、9月10日(木)に100歳を迎えました。  
現在は、市内の老人福祉施設で療養している秋元さんですが、とても元気。誕生日当日には、お祝いの言葉を述べにきた大谷範雄市長と、携わっていた農業の話や、施設

での暮らしぶりなどいろんな話をしました。  
市長から「これからも元気で長生きしてください」との言葉をかけると、秋元さんは、「今は、ゆっくりと休みながら毎日を送りたいです」と話していました。

## 市内62カ所で長寿と健康を祝い敬老会

9月15日(月)の「敬老の日」を中心に、市内62の地域や老人施設などで、お年寄りの長寿と健康を祝う敬老会が行われました。

今回、招待されたのは、75歳以上の49,399人(男18,665人、女30,74人)。各会場では、歌や踊りなど、工夫を凝らした余興が披露され、お年寄りの楽しむ姿がみられました。

本市では、9月1日現在の65歳以上の人口が86,488人(男37,36人、女49,122人)で、高齢率は30.09%です。市内の最高齢者は10

3歳、100歳以上の高齢者は19人で、全国平均よりも人口に対する高齢者の割合が高くなっています。



総務省が9月15日(月)に発表した人口推計によると、2014年の65歳以上の高齢者は前年に比べ111万人増の3,296万人、総人口に占める割合は、25.9%で4人に1人が高齢者となりました。人数、割合ともに過去最高を更新しています。



南大和久自治会。



野上自治会。

## マリア幼稚園児が高齢者施設を訪問 ふれあい通し長寿を祝う

マリア幼稚園の園児39人が、9月17日(木)、敬老の日を祝おうと、「聖園ヨゼフ老人ホーム」を訪れました。

園児たちが、この日のために練習した歌や手遊びを披露すると、入所者たちは笑顔に溢れ、一緒に歌を歌ったり手拍子をしたりして楽しんでいました。その後、「元気でいてね」などと会話をしながら肩たたきや握手をし、長寿を祝いました。



園児たちが入所者へ向けて歌を披露。

すくすく保育園児  
ぶどう狩りを体験

## 風の顔らんど「20周年記念事業」で

# 本市と今治市の子どもたちが交流深める



ディンブルアート作成で交流深める。

なすからすやま風の顔らんど運営委員会（佐竹信哉代表と、愛媛県のみまばり「風の顔らんど小島運営委員会の小中学生ら約20人が、8月22日（金）から24日（日）にかけて、本市を会場にして開かれた「海の子・山の子交流会」の体験事業で交流を深めました。

これは、国などの少子化対策事業「風の顔らんど」を通して交流のある両市の同事業運営委員会が、活動20周年を記念して今回初めて本市を会場にして開かれた交流事業です。

参加した子どもたちは、JR鳥山線の蓄電池電車「アキユム」に乗ったり、山あげ会館や和紙会館などを見学したりするなど、本市の歴史や文化に触れました。また、ディンブルアートを活用したメモリアルボードを共同で制作し、最後には、作品に自分たちの名前を描き記念品として交換しました。

## 栃木県民福祉のつどい

# パネルシアターしゃぼんだまが知事表彰を受賞

8月28日（木）、宇都宮市文化会館で、第20回「栃木県民福祉のつどい」が開かれました。

このつどいは、県民全体で福祉について考える機会として毎年行われているもの。今回、永きにわたりボランティア活動に従事し、地域福祉に尽力した「パネルシアターしゃぼんだま（鈴木幸子代表）」が栃木県知事表彰を受賞しました。

同団体は、市社会福祉協議会が開いた講座の受講をきっかけに、平成6年から活動を開始。地域と

のふれあいを主に20年間、幼稚園や保育園、高齢者福祉施設などを訪問し、パネルシアターによる演劇で幅広い世代に親しまれてきました。

鈴木代表は「これからも、幅広い世代の皆さんが楽しめるものを創意工夫していきたい」と話していました。

また、本市からは、障がい者支援で押久保光一さん、共同募金運動の協力で中山衆男さんも、同賞を受賞しました。



栃木県知事表彰を受賞した「パネルシアターしゃぼんだま」の皆さん。



ぶどうを頬張り笑顔の園児たち。

## 下江川中生が「職場体験」

# 職業観を磨く3日間

下江川中学校では、9月3日（木）から5日（土）にかけて、2年生の生徒29人が「職場体験」を行いました。

これは、キャリア教育の一環で自らの職業観を考へてもらうべく毎年開かれているもの。派遣先には、市内を中心に保育園や幼稚園、消防署、スーパーマーケットなど生徒が希望する職種でそれぞれの仕事を体験しました。

市役所総合政策課にも2人の生徒が訪れ、こども館への取材や記事の作成、編集作業など、広報担当者としての業務に挑戦。取材では、緊張しながらも積極的に参加者にインタビューをしたり、写真を

すくすく保育園の年長組と年中組の園児44名が、9月2日（木）、野上の渡辺ぶどう園でぶどう狩りを体験しました。

秋晴れのなか、たくさん木にたわわに実ったぶどうを目の前にした園児たちは、おおはしゃぎもざりたてのぶどうをその場で一口頬張ると、顔をほころばせ旬の味覚を味わっていました。



インタビュー取材に挑戦する生徒たち。



## おめでた

赤ちゃん名 (保護者)住所  
 島村 龍(稔)育子上 境  
 高野 楓(章)梓 東 原  
 大木 望(智)利佳野 上  
 佐藤 翔(敬)順・美幸 南1丁目  
 越雲 穂(叶)一仁 忠善理 熊 田  
 小口 渚(央)雅史・しおり 志 鳥  
 鈴木 零(広)美・美由紀 大 桶  
 斎藤 颯(太)秀人・奈津生 野 上  
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●第9回市民射撃大会(8月10日(日)、宇都宮射撃場)  
 【トランプ】▽優勝…阿久津進(南2丁目)▽準優勝…大輪敏男(下境)▽第3位…伊藤尊(興野)  
 【スキート】▽優勝…荒井健(城東)▽準優勝…鈴木叶(野上)▽第3位…佐藤享一(下境)  
 ●第35回南那須地区少年剣道大会(8月9日(土)、荒川中学校体育館)  
 【小学男子団体】▽優勝…宏倫剣道スポーツ少年団A▽準優勝…烏山剣道教室  
 【小学女子団体】▽準優勝…烏山剣道教室  
 【小学2年以下】▽優勝…高野裕翔(烏山剣道)▽準優勝…小森咲芽(烏山剣道)  
 【小学3・4年男子】▽優勝…鈴木佳実

(宏倫剣道)▽準優勝…沖村愛希(宏倫剣道)▽第3位…大野聖斗(烏山剣道)  
 【小学3・4年女子】▽優勝…小西美波(宏倫剣道)▽準優勝…伴伊純(宏倫剣道)▽第3位…人見心々(宏倫剣道)

【小学5・6年男子】▽優勝…新井健介(烏山剣道)▽準優勝…人見匠真(宏倫剣道)▽第3位…小池智也(宏倫剣道)  
 【小学5・6年女子】▽第3位…高橋幸奈(烏山剣道)、堀江心乃(烏山剣道)

【中学男子】▽優勝…人見龍太(荒川中)▽準優勝…小松原尚登(烏山中)【中学女子】▽準優勝…三宅美樹(烏山中)▽第3位…小森有芽(烏山中)

●第6回那須烏山市壮年ソフトボール交流大会(7月29日(火)・8月4日(日)、緑地運動公園(烏山運動公園))  
 △優勝…こぶし台クラブ▽準優勝…ほろよい▽第3位…薬師寺クラブ、荒川南ソフトクラブ

●第6回自治会对抗親善野球大会(8月17日(日)・24日(日)、大桶運動公園(烏山野球場(緑地運動公園))  
 △優勝…藤田▽準優勝…南部▽第3位…上境、城東、泉町、滝田

●第10回市民ソフトボール大会(9月3日(火)・4日(水)、緑地運動公園)  
 △優勝…藤田▽準優勝…南大和久▽第3位…川井、荒川南  
 ※最優秀選手賞…塩田一幸(藤田)優秀選手賞…中村正則(南大和久)

## ご寄付ありがとうございます

### ふるさと応援寄付金

匿名希望者様3人から合計15万円が本市に寄付されました。

林あずさ様(東京都大田区)から5万円が本市に寄付されました。

### 社会福祉事業寄付金

那須烏山商工会工業部会(佐藤正明会長)と烏山燦陶会(瀧田項一代表)から、7万8418円を社会福祉事業寄付金として寄付されました。



## 秋の交通安全 県民総ぐるみ運動



「交通事故梨」を配る蜷川那須烏山警察署長と篠崎交通安全協会会長。

9月21日(日)から30日(火)までの10日間、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本に、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が行われました。市内でも、那須烏山警察署や市、交通安全協会などが協力して様々な事業を展開し、事故防止の啓発をしました。

19日(金)には、同運動を前に、JAなす南梨生産部会の協力を得て、旭交差点で「交通事故無し!」にかけて「梨」を配布。また、21日(日)には、市内のスーパーマーケットでチラシ配布など、市をあげて各種事業を展開しました。

運動期間中には、各機関や団体などが市内の主要な交差点で早朝街頭指導を行い、通勤・通学者に交通安全を呼びかけました。

大企業向けパソコンも、一般家庭にも対応可能な最新型です。安心のメーカー直しのサービスをお使いください。

### よく使う Windows7 ノートパソコンをお譲りします

富士通・東芝・NEC製15型 19.5cm液晶付 Windows7正規版済み、ウイルス対策セキュリティ対策  
 初心者向けパソコンレッスンビデオ付 画面・音源・調音ゲーム・年賀状ソフト付  
 ワード・表計算・プレゼンソフト2013年版付 一台あたり譲渡料

譲渡は無料でお譲りします。  
 お譲りご希望の方はWindows7正規版版とソフトインストール費用をご負担下さい。  
 (本報のみのお譲りはしてありません)

前回の希望者多数のため次回で30台の用意・当日随時終了です。  
 日時 2014年10月19日午後3時~午後4時  
 会場 かんぽの宿 栃木市道明館 会議室  
 さくら市道明 5296-1

お問い合わせは会場担当 田中まで  
**080(3677)5329**

※マイクラソフトは別途2000円 送料 株式会社フューン 本社栃木市道明337 電話番号1970 92280021 http://ofncc.com



## 防犯パトロール車で 地域の安心・安全を守る



青色回転灯が付いた「防犯パトロール車」。

(公財)全国防犯協会連合会より、(財)日本宝くじ協会助成事業として「防犯パトロール車」が平成26年度整備事業として本市に配備されました。

今後、市では、防犯のために積極的にパトロールを行い、地域の安心・安全を守ります。

## 市の人口

2014.9.1現在  
( )対前月比

人口 27,468(-13)

男 13,516 女 13,928

出生 8 死亡 32

転入 61 転出 61

世帯数 9,616

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

## 編集後記

○今月号の表紙は、「読書の秋」をテーマに、江川小学校の2年生のみなさんに協力いただきました！本当にありがとうございます！  
○撮影が終ると、子どもたちに「お姉さんまた来てね」と言ってもらえて、なんだか心がポカポカ。「毎日来るよ！」と言いたいくらいでした(笑)  
○心がポカポカといえば…、某ラジオで視聴者から投稿されてきた心ぼかぼかエピソードを紹介するコーナーがあるのですが、ほとんどが子どもに関すること。最近それを聴きながら取材に向かうことが多く、子どもって本当に素直だな～と思いつつ「ぷっ」と笑ってしまう話も…。  
○そんな話を聞いて思い出したのは、現在、高校生のいとこAが1歳くらいの時のこと。Aの母親が「バッグ！バッグ！」と探し物をしていたら、「オ～ラ～イ、オ～ラ～イ」と、Aが言ったとか…。  
○ちょっと違うけど！可愛い…！

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

### ●一般図書●

- 『老後はコワイ！』 北村 庄吾
- 『貧血の人の基本の食事』 鈴木 謙
- 『スーパーダイエットフードしらたきレシピ』 牛尾 理恵
- 『おゆうぎ会のかわいいコスチューム』
- 『大学生が就活の前に読む本』井上 達也
- 『孤独の力』 五木 寛之
- 『降り積もる光の粒』 角田 光代
- 『それは秘密の』 乃南 アサ
- 『緋の天空』 葉室 麟
- 『壁と孔雀』 小路 幸也
- 『るろうに剣心京都大火編』 和月 伸宏
- 『ギフテッド』 山田 宗樹
- 『台風のサバイバル』 洪 在徹
- 『モンスター・ホテルでたんていだん』 柏葉 幸子

- 『しっぽのひみつ』 今泉 忠明
- 『はッピーペンギン島!!』 名取 なずな
- 『ぼくはこうして生き残った！1・2』 ローレン ターシス
- 『ふたごのどんぐり』 上野 与志
- 『おはなしばあさんと風来坊』 川端 誠
- 『かげのひこうき』 五味 太郎
- 『さばくのくいしんぼ』 佐々木 マキ
- 『すすめ！きゅうじょたい』 竹下 文子

### ●DVD●

- 『脳トレピクス100』『そして父になる』
- 『春風亭正朝 其の1』『ハンターズ』
- 『ペコロスの母に会いに行く』
- 『カノジョは嘘を愛しすぎてる』
- 『古今亭志ん輔 其の壱』
- 『めいたんていラスカル』
- 『劇場版トリコ美食神の超食堂』
- 『映画ドキドキプリキュア』

### ●児童図書●

## 川柳

篠崎 酔月 選

さわやかな弁舌心和ませる

鈴木 幸子(志 鳥)

気弱な娘今は元氣な二児の母

塩谷ヨツイ(田野倉)

鼻先に移り香拾う曲り角

増淵 英子(ハケ代)

本番になるとでてる取り零し

石川由美子(興 野)

## 俳句

齋藤 穂 選

縦走や埃塗れの夏の雪

草分 勉(金 井)

三味を弾く髪にカナブン止まりをり

柳 つしま(中 央)

芽茸の盆灯ゆれて傘寿かな

高徳 美井(大 金)

鋭角を自由自在に夏燕

杉原キミヨ(志 鳥)

## 文芸

### 短歌

福澤 悦子 選

南向きになべて稲穂の垂れし田を撫

○でるが如く波立ち止まず

矢口 玄鳥(大 金)

○秋の日は暮るるに早く芋がらを剥く

軒下に冷えつりくる 須藤 ヤス(志 鳥)

○疎開児ら終戦の玉音に涙せしが東京

へ帰れると抱き合い叫ぶ 川手 トヨ(金 井)

○何時の間に卒寿となりぬ健やかでま

だまだ見たし故郷の山川 鈴木 豊(谷浅見)

### 作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当  
〒321-1069 那須烏山市中央1丁目1  
番1号 あて 郵送で作品をご応募ください。



各地で奉納行事

伝統の舞いを披露

下境の稲積神社で、8月31日(日)、市指定文化財の「ささら獅子舞」を奉納しました。

250年以上の歴史がある「ささら獅子舞」は、風土安穩、五穀豊穡を祈願して奉納されているもの。獅子舞は、1頭の雌獅子を巡る2頭の雄獅子のリズミカルな動きが見所で、棒術や獅子唄などが保存されていることが特徴となっています。

会場では、今年の新獅子3人による舞に続いて、昨年、新獅子として活躍した古獅子3人が笛の音に合わせて、躍動感あふれる舞を披露しました。



躍動感あふれる舞(下境ささら獅子舞)。



15人の小中学生による天祭踊り(塙の天祭)。

同日、三箇では、国選択無形民俗文化財に選ばれている「塙の天祭」が松原寺で行われました。

塙の天祭は、災害除け・五穀豊穡を祈願する神仏混合の祭。本来は、3日間夜通しで行われますが、3年前からは、地域住民が集まりやすいようにと1日で開かれています。

当日は、天候にも恵まれ、多くの報道陣が集まる中、小・中学生15人が揃いの法被を身にまとい、太鼓や綾竹、扇子を使った「天祭踊り」を披露しました。

9月14日(日)には、「ひのきや」で開かれた宮原敬老会で、市指定文化財の「宮原八幡宮太々神楽」が披露されました。

舞は全部で36座あり、奉納では、岩戸舞など代表的な8座を演じます。毎年恒例となった敬老会での披露でも、それらが演じられ、お年寄りたちから盛大な拍手が送られました。



宮原敬老会で宮原八幡宮太々神楽を披露。

烏山高校で「烏翔祭」

地域住民でにぎわう

烏山高等学校では、8月29(金)・30(土)の2日間にかけて、第5回「烏翔祭」を開きました。

今年、体育館工事のため、例年行われていた部活動の発表に制限がかかる中、一般に公開された2日目は、卒業生や地域住民など多くの人が楽しみました。

今年のテーマは「華」。これは、「最もよい時期。盛りであること」を意味し、「烏山高校が、来年も再来年も華やかになりますように」という願いが込められています。

一般公開当日は、旧体育館で郷土芸能研究会によるお囃子やダンス部によるダンスの発表など日頃の練習の成果を披露しました。また、校舎内や中庭では、美術部や書道部、茶道部の活動発表のほか、各



ダンス部が軽快な踊りで観客を魅了。



クラスによる模擬店などが立ち並びにぎわいをみせました。活動発表で作法を披露する茶道部。

有料広告

**地域密着情報紙 アドベッパ**

発行部数 **30,000部** 掲載料金 1枠 8,000円～

※須磨烏山市・那須烏山・天城郡の一部 新聞部込 18,200部 ラック部込 10,000部 法人お届け 3,800部

**株式会社アド・ワークス** HPをケータイで見える

那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前) **0120-03-8633** アドワークス 烏山 編集